

やまもと

Yamamoto Town Public Relations



キラリやまもと! みんなの希望と笑顔が輝くまち

June 2013

6

No.403



●今月の主な内容

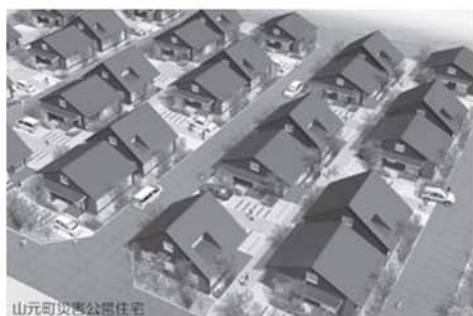
- P 2 災害公営住宅の設備を紹介します
- P 6 横浜市と震災復興に関する協定を締結
- P 7 第 20 回危険業務従事者叙勲
受章おめでとうございます
- P10 山元町職員(上級)募集
- P14 まちの話題
- P21 暮らしの情報
- P28 チューリップで子どもたちに笑顔の花を

『勝利を目指して、一致団結!』

山下小学校運動会(関連記事P14)

～「チーム山元」心をひとつに～

山元町災害公営住宅イメージ図



町では、第2期分に続き、今後第3期分の新築工事に着手する予定です。第3期分は、これまでと同様、町が県に建築を委託することとしており、早ければ今月から工事が始まる見通しです。

なお、第3期分は、これまでの2戸1棟の連棟式住宅ではなく、下表のとおり戸建式の25戸を整備し、一部は車いす対応型の住宅となっています（間取り図等は3月号（400号）をご覧ください）。

間取り	広さ	戸数	備考
2LDK	約 65 m ²	11 戸	平屋建て
2LDK (車いす対応型)	約 69 m ²	3 戸	平屋建て
3LDK	約 80 m ²	11 戸	2 階建て

第3期分災害公営住宅（戸建式）建築の見通し

災害公営住宅はお年寄りや障害のある方にも配慮しています

町が整備している災害公営住宅は、大きい段差の解消や手すりを設けるなど、移動時の安全性の向上を図っています。また、より楽な姿勢で入浴できる浴槽や住宅内のドアを引き戸にするなど、お年寄りや障害のある方にも優しい造りになっています。

現在、建築の準備を進めている第3期分の災害公営住宅（戸建25戸）のうち3戸については、ゆとりをもつて乗降できる広めの駐車場、車いすでの移動に支障の少ない間取り、座ったままで使える水まわりなど、バリアフリーに特に配慮した「車いす対応型の住宅」としてあります。

詳しい内容については、左記までお問い合わせください。

☎ 震災復興整備課 37-0598



1日も早い生活再建に全力で取り組みます！

☎ 震災復興整備課 37-0598



☆メリット
設計・施工一括発注方式は、従来方式と異なり、全ての設計を終える前に速やかに工事着手ができるため、工期の短縮やコストの削減などが期待できます。

また、ライフライン整備や災害公営住宅の建築も同時に発注されるため、完成しだい順次宅地分譲や災害公営住宅への入居が可能となります。

新市街地の整備に、設計・施工一括発注方式を採用します！

沿岸被災地の工事発注件数増大に伴う資材や人手不足と入札不調の増加が懸念されているなか、町では、被災者の1日も早い生活再建を目指して、新市街地整備に設計・施工一括発注方式を採用します。

住まいの再建をお考えの方へ
住宅再建無料相談会を開催します

住宅金融支援機構では、東日本大震災により住宅に被害を受け、住宅の再建・補修を検討されている方を対象とした相談会を開催します。相談会では、災害復興住宅融資制度のご案内や返済シミュレーションの作成、資金計画のアドバイス等、住まいの再建に有益な情報が無料で相談できます。

相談は予約制となっておりますので、事前に左記までお問い合わせください。

相談日時 6月9日（日）
～ 10日（月）
10時～16時

場所 中央公民館2階会議室
住宅金融支援機構
東北支店

☎ 022-227-5035
※9時～17時（土・日を除く）

災害公営住宅の設備を紹介します！

県内トップを切って4月1日（月）から、新山下駅周辺地区における災害公営住宅第1期分の入居が開始されました。現在は、第2期分（連棟式24戸）の7月中の入居開始を目標に建築工事をしています。

今月号では、第1期分災害公営住宅の主な住宅設備をご紹介します。

町が今後整備する災害公営住宅の設備についても、第1期分と大きく変わるものではありませんので、災害公営住宅への入居を検討されている方は、ぜひ参考にしてください。

駐車場・スロープ



ペアガラス・網戸



外物置（住宅一体型）広さ1帖



インターホン



クローゼット



カーテンレール（ダブル）



キッチン（つり戸棚・床下収納付き）



浴室（追いだし機能付き）



暖房便座付き水洗トイレ



給湯リモコン



洗面化粧台・室内洗濯機置き場



物干し金物



郵便受け



※上記以外にも、手すり（玄関・トイレ・浴室）やテレビアンテナ、火災報知器などが設置されます。

☎ 入居に関すること まちづくり整備課 37-5111
設備に関すること 震災復興整備課 37-0598

心をひとつに



チーム山元



復興へのあゆみ

1 現在の進捗状況と今後の予定

現在、県の協力を得て、浸水被害を受けた農地を被災前に戻す「農地復旧」を実施しています。被災した農地 1,346ha のうち、平成25年5月時点で567ha、被災農地全体の約42%が復旧しました。

耕作に必要な用排水路や揚排水機場などの農業用施設についても、順次復旧工事を行っています。

先月14日(火)には、「県営農地災害復旧事業亘理・山元町地区工事安全祈願祭」が行われました。祈願祭は、現在行われている復旧工事の作業の安全と、復旧した農地の豊作祈願を兼ねて行われたものです。

今後は、農地復旧対象農地をお持ちの方に対しては説明会を開催し、工事方法などの情報提供を行っていく予定です。説明会開催の際にはあらためてお知らせしますので、ぜひご出席をお願いします。

2 農地復旧とほ場整備

町では、農地を被災前の状態に戻す「農地復旧」だけでなく、未整備地区を中心に今後の農業を見据え、安定的かつ効果的な経営を目指すことができるよう、農地の大区画化や担い手への農地集約、農業用施設の整備を行う「農地整備事業」の実施も必要であると考えています。

営農の早期再開に向けては、皆様のご理解とご協力が不可欠となりますので、引き続きよろしくお願い申し上げます。

☎ 農業基盤整備推進室 ☎29-8007



安全祈願祭を終え、農地が復旧した喜びをかみしめながら、さっそく田植えを行う生産者

Yamamoto Information

町からのお知らせ&ニュース

平成25年度一般会計補正予算案を可決

第2回山元町議会臨時会

4月25日(木)、平成25年第2回山元町議会臨時会が開催され、81億3千万円を減額し総額479億1千万円となる平成25年度一般会計補正予算案のほか、下水道事業会計補正予算案1件、専決処分(変更契約締結)報告議案4件、専決処分(条例改正)承認議案2件、専決処分(平成24年度補正予算)承認議案1件、財産(土地)の購入議案1件、和解議案1件および固定資産評価員の選任同意議案の計12議案が審議され、可決・同意されるとともに、3月の第1回議会定例会において継続審議となっていた第四次国土利用計画については、一部修正し可決されました。

専決処分(条例改正)承認議案については、地方税法の一部を改正する法律が施行されたことに伴い、山元町町税条例および山元町国民健康保険税条例の一部改正の専決処分が承認されました。

平成24年度補正予算(専決処分)については、一般会計における事業費の確定に伴う措置が承認されました。専決処分報告議案については、いちご団地におけるハウス等施設建設に係る施工方法に変更が生じたことや、坂元小学校プール改築工事の工期延長により諸経費が増額となったことに伴い、変更契約を締結したことについて議事に報告したものです。

平成25年度
第2回山元町議会定例会
開催のお知らせ

会期 6月10日(月)～18日(火)
傍聴を希望される方は、仮庁舎2階(西側)議場までお越しください。

また、議会の模様は、りんごラジオ(FM80.7MHz)でも生中継されます。

財産(土地)の購入議案については、新山下駅周辺地区の津波防災拠点市街地形成施設事業に係る用地の取得について提案し、可決されました。和解議案については、がれきの撤去作業に伴う損害賠償請求の和解申立案件について、裁判外紛争解決手続き(震災ADR)によって同意が得られたことから、損害賠償の額を定め、和解することについて提案し、可決されました。固定資産評価員の人事議案については、前任の固定資産評価員の退任に伴い、後任者に副町長の門脇克行氏を提案し、同意されました。

第四次国土利用計画の議案をはじめ、一般会計補正予算等の各種議案が可決されたことにより、震災復興関連事業のさらなる進捗が図られることが期待されます。

シリーズ
「安全な工事のために」 ⑪

今月号は、宮城県仙台土木事務所から、2級河川の「坂元川」「戸花川」の災害復旧工事についてお知らせします。

坂元川の災害復旧工事は、海岸から国道6号までの約2.1km、戸花川の災害復旧工事は、坂元川合流点から戸花橋上流までの約2kmで工事を行います。

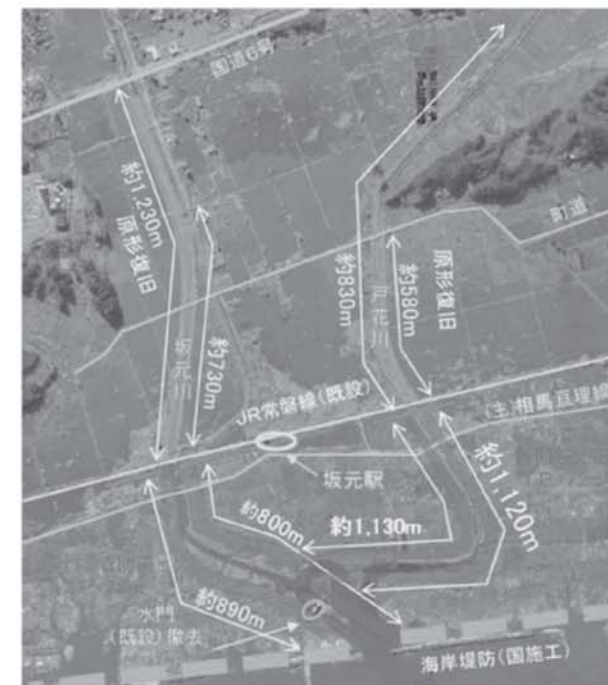
河川堤防の復旧は、海岸からJR常磐線(既設)までの区間を、発生頻度が高い津波に対応している海岸堤防と同様の7.2メートルの高さで復旧します。

最大クラスの津波に対しては、粘り強い構造(堤防の表面をコンクリートブロックで覆う)の海岸堤防と新県道をかさ上げすることにより、多重防御で対応します。

また、JR常磐線(既設)から上流部では、決壊した護岸の原形復旧工事を行います。

今後、用地買収に伴う境界ぐいの設置や工事説明会を行い、復旧工事に着手する予定です。

一日も早い復旧のために、町民の皆様のご理解とご協力をお願いします。



復旧工事概要図



完成イメージ

☎ 山元町工事安全協議会事務局 まちづくり整備課 施設管理班 ☎37-5111(内線781)
宮城県仙台市土木事務所河川部 河川砂防第4班 ☎022-297-4153

受章について、「現職時代、先輩方の叙勲進達事務を行ってきまして、まさか自分がその立場になるとは思ってもいませんでした」と心境を語るとともに、「受章できたのは、私一人の力ではありませんが、地域の方々の協力、そして在職38年間支え続けてくれた家族のおかげ」と感謝の気持ちを述べる齋藤さん。

受章の知らせに初めは実感が湧かなかったそうですが、村井県知事から伝達され、実際に勲章を手にし、その重責をひしひしと感じているとのこと。

今後については、「これまでも真面目にやってきたつもりですが、今まで以上にこの章に恥じないよう、行動には十分留意して過ごしていきたい」と笑顔で話していました。



齋藤 信夫
(浅生原区)

受章おめでとうございます

第20回危険業務従事者叙勲

瑞宝双光章（消防功勞）

元 亘理地区行政事務組合
消防監



高橋 功
(中浜区)

瑞宝双光章（警察功勞）

元 宮城県警部

【敬称略】

受章について何うと、「私は40年間、与えられた職務を全うしただけ」と控えめに語る高橋さん。津波で自宅が流され、現在、仮設住宅での不自由な生活を余儀なくされている高橋さんは、「最高の榮譽をいただき、大変ありがたいことではありますが、先が見通せない不安から手放しでは喜べないのも事実」と苦しい胸の内を明かしました。

現職時代について、「いろいろなことがありましたが、特に若いころは昼夜のない不規則な毎日の連続。一度出勤するといつ帰れるかもわからず、家内や家族には苦勞をかけ通しだった」と懐かしそうに当時を振り返るとともに、「我ながら40年間よく務まったな」と思っています」と微笑みながら話していました。

建設資源を横浜市から 横浜市と震災復興に関する協定を締結

横浜市中区にある「山元町」という地名が縁で、震災直後の市民レベルでの支援をきっかけに、現在では、山元町復興支援プロジェクトとして、町の復興計画期間の平成30年度まで、「人・モノ・技術」と総合的な支援をいただいている横浜市と、先月8日（水）、新たに「震災復興に関する建設資源の広域利用協定」を締結しました。



新地町加藤町長(左)、横浜市鈴木副市長(右)とともに協定書を手

この協定は、震災復興事業の本格化に伴い、造成工事用土砂不足が課題となっている本町の現状を受け、横浜市が公共事業で生じる工事発生土を今年から平成28年度までの間、無償で提供するというものです。

計画では、提供される土砂

は横浜市の負担で相馬港まで臨時海上運搬され、同港からは町が事業用地に搬入して、新市街地造成等の盛土材として活用することとしています。

役場仮庁舎で行われた締結式には、横浜市の鈴木隆副市長、齋藤町長、加藤新地町長が出席。震災復興支援事業としては全国初の取り組みとあって、多くの報道陣が注目するなか、国土交通省や復興庁など協力機関関係者立会いのもとで、それぞれ協定書を取り交わし、連携協力することを確認しました。

協定締結後、齋藤町長は「横浜市の官民挙げてのご支援は心強い限り。これまで以上に皆さんとの絆・ご縁を大切に、ともに手を携え、心をひとつにして町の早期復興に取り組んでいきたい」と感謝の言葉と復興に向けた決意を述べると、鈴木副市長は「この協定締結をきっかけに、町の早期復興が一層進展するとともに、友好関係がさらに深まっています」と激励の言葉を述べていました。

なお、今年度横浜市から移

送される土の量は、約15万立方メートル。第一便の搬入は、現在行われている相馬港の復旧工事が完了する8月が予定されています。



横浜市鈴木副市長は、建設資源受入港の相馬港、新山下駅周辺地区を視察しました

「仮称」坂元スマート インターチェンジの 早期設置に向け、要 望活動を実施

4月18日（木）、齋藤町長は、阿部議会議長、後藤副議長、青田常磐自動車道建設促進特別委員会委員長、渡辺県議会議員らとともに上京し、宮城県選出の衆参各議員や太田国土交通大臣をはじめとする国土交通省道路関係部局幹部（29人）のもとを訪れ、新たな防災拠点機能を備える新坂元駅周辺市街地へのアクセス強化、広域交通ネットワーク

クの利便性向上のため、町が進める「仮称」坂元スマートインターチェンジの早期設置に向けた要望書を手渡ししました。



西村衆議院議員(中央)、前川国土交通省道路局長(中央左)に要望書を手渡し、その内容を説明する齋藤町長

町では、今後も機会をとらえながら、町議会と一体となった要望活動を積極的に進めていきます。

事業計画調整室
事業計画課
29-80004（内線715）

町内2団体が厚生労働大臣から感謝状

山元町民生委員児童委員協議会（会長伊藤長栄氏）と山元町食生活改善推進員連絡協議会（会長木村マキ氏）が東日本大震災における被災者への献身的な支援活動が認められ、厚生労働大臣から感謝状が贈られました。



おめでとうございます！
食生活改善推進員連絡協議会の木村会長
民生委員児童委員協議会の伊藤会長

福岡県行橋市から 義援金と寄付金贈呈

4月25日（木）、福岡県行橋市の上田秀治副市長が来庁し、齋藤町長に市からの義援金を手渡すとともに、京築神楽チャリティ公演実行委員会からの寄付金を山元町無形民俗文化財復興協議会（※）の伊藤由信会長に対し伝達しました。



温かい支援に感謝します
上田副市長(両写真左側)、伊藤会長(左写真右側)、齋藤町長(右写真右側)

今回の贈呈は、昨年度から本町への復興支援で同市職員が派遣されているご縁で実現したもので、同協議会に対する寄付金については、神楽の普及・伝承活動が盛んな京築

地域（行橋市・苅田町・みやこ町・豊前市・築上町・吉富町・上毛町）の神楽団体の皆さんが「被災された神楽団体を直接支援したい」という思いから、昨年12月、「京築神楽定期公演」を「東日本大震災復興応援チャリティ公演」として開催。そこで得た公演収益や来場者からの募金などが今回贈られたものです。

伝達後、上田副市長は「行橋市としては今後とも継続した支援をしていくとともに、町の1日も早い復興を願っています」とあいさつ。これに対し、齋藤町長は「行橋市の温かいご支援と絆を糧に復旧・復興に力を尽くしたい」、また伊藤会長は「温かいご支援、本当にありがたい。被災した衣装や道具の修理、若手育成のために有効活用していきたい」と感謝の言葉をそれぞれ述べていました。

※町内の神楽団体5団体を含む無形民俗文化財保存団体（8団体）が平成24年2月に行った情報交換会を契機に、同年5月に設立されたもの。同協議会では、被災した団体の復旧と各無形民俗文化財の普及・継承、活性化に取り組んでいる。

生涯学習課
37-51116（内線423）

県産材を使った 木製品が寄贈

4月19日（金）、役場仮庁舎で贈呈式が行われ、宮城中央森林組合・宮城県森林組合連合会・全国森林組合連合会・農林中央金庫の4団体から県産材を使用したプランター、半丸太ベンチなどの木製品78点（50万円相当）が寄贈されました。



寄贈いただいた木製品
(右から佐々木副支店長、赤間組合長、齋藤町長)

これらは、同団体被災地支援と県産材PRの一環で行っているもので、式では4団体を代表し、宮城中央森林組合の赤間長男組合長、農林中央金庫仙台支店の佐々木晃一郎副支店長両名から目録が手渡され、齋藤町長は「温かいお気遣いに心より感謝します。ぜひ有効活用していきたい」と感謝の言葉を述べました。

なお、寄贈された木製品は、現在、町内各仮設住宅集会所や小中学校、町内公共施設に設置され、有効活用されています。

被災者支援室
29-80003（内線171）

児童手当現況届を ご提出ください

児童手当を受給している方は、6月中旬に「児童手当現況届」の提出が必要です。
現況届は、受給者の6月1日現在における所得等状況を確認し、手当支給要件に該当するかを審査するものです。
この提出がないと、6月分以降の児童手当を受給できなくなりますので、必ず提出してください。

支給金額(児童1人当たりの月額支給額)

区 分	所得制限未満の方	所得制限以上の方
3歳未満	月額 15,000 円	所得制限以上の方 特例給付として 一律月額 5,000 円
3歳～ 小学生	第1・2子 月額 10,000 円	
	第3子以降 月額 15,000 円	
中学生	月額 10,000 円	

なお、現況届は6月上旬に受給者の方に送付します。

線は通行止め区間を迂回して走行しています。
常時2～4分の遅れが生じることから、JR浜吉田駅発の電車の乗継に間に合わなくなる時間帯が発生します。
詳しくは、バス停または町ホームページに掲載する時刻表をご確認ください。

児童手当とは？
○支給対象
児童手当は、中学3年生(15歳到達後最初の年度末)までの児童を養育している方。
児童手当の所得制限は、年収960万円(夫婦・児童2人)を基準に定められており、扶養親族数等に応じ、加減があります。
なお、所得制限以上の方は、児童1人につき一律月額5000円の支給となります。

○通行止め期間
5月20日(月)～11月ごろ
※期間終了後に改めてお知らせします。

保健福祉課
すこやか福祉班
☎37-1113(内線144)

企画財政課 企画班
☎37-1118(内線227)
町民バス運行委託業者
(株)タケヤ交通 山元連絡所
☎357764



「ぐるりん号」浜吉田・ 花釜線の迂回による 遅延のお知らせ

先月20日(月)から始まった常磐道の工事により、町民バス「ぐるりん号」浜吉田・花釜

災害廃棄物の仮置場 への搬入受け入れを 終了します

震災により発生した災害廃棄物および被災家屋の解体や修繕に伴い発生する解体材等については、これまで町内の災害廃棄物一次仮置場で受け入れを行ってききましたが、7月31日(水)をもって搬入受け

復興組合の活動が 始まります



1日も早い農地の復興を目指して

入れを終了します。
終了日以降は受け入れを行いませんので、ご協力をお願いします。

町民生活課 生活班
☎37-1112(内線123)

◇地域復興組合
参加資格該当者の皆さんへ
本事業は、農業者の経営再開を支援する事業であるため、一般の失業対策事業とは異なり、参加できるのは、復旧していない被災農地の所有者または耕作者に限られています。

昨年に続き本年度の復興組合活動に当たり、4月中旬に該当者あて参加意向確認の通知を郵送していますので、該当する農家の方は、通知の内容をご確認ください。

産業振興課 農政班
☎37-1119

【お詫びと訂正】

広報やまもと 5月号 14ページ「行政相談委員の委嘱」でご紹介した行政相談委員の清野庄一さんの電話番号が誤っていました。お詫びしますとともに、下記のとおり訂正いたします。

【誤】☎37-0158 ⇒ 【正】☎37-1741

第1回産業振興復興 セミナーが開催され ました！

町では現在、山元町震災復興計画に基づき、産業振興および町内外の交流人口拡大を目的とした基本計画の策定を進めています。

その一環として、4月27日(土)に第1回産業振興復興セミナーが開催され、計画策定に向けての現状報告や、「山元町の特長や魅力を生かした産業ってなんだろう？」をテーマに宮城大学の太田一貫教授の講演が行われました。

講演では、日本より国土の狭いオランダなどの例を挙げながら、高付加価値・高生産性農業の実現によって日本の農業を輸出力のある成長産業にしていくことの重要性とその取り組みについて紹介があり、約100人の来場者はメモをとるなど熱心に聞き入っていました。

また、同日、セミナー終了後に、第3回産業振興復興会議、第1回産業振興・雇用促進検討会、第1回観光振興・交流人口拡大検討会がそれぞれ開催され、各会議では、特に農業を主とした課題や観光・交流人口拡大のための地域資源な



太田教授の講演に熱心に
耳を傾ける参加者

どについて、ワークショップ形式で活発に自由な意見が交わされ、山元町が置かれている現状や課題などを共有しました。

産業界復興復興セミナー等

今後公開形式で行い、町民の皆さんとの意見交換の機会を設けるなど、皆さんの生の声を生かした計画づくりに取り組んでいきます。
※予約不要・入場無料

◆今月の産業振興復興 セミナー等開催日程

◆産業振興・雇用促進検討会
日時 6月8日(土) 10時
場所 役場第2飯庁舎
大会議室

◆観光振興・交流人口拡大検討会
日時 6月9日(日) 10時
場所 役場第2飯庁舎
大会議室

テーマ「山元ブランド振興への道筋をどう描いていくか、成功事例に学び、考える」

企業訪問を 行っています

町では、産業振興施策の一環として、東日本大震災で被災した町内企業等の訪問を行っています。現在抱える課題や展望についてご意見をうかがい、町の産業復興などに生かす予定です。

なお、訪問を計画している企業には、別途ご連絡をした上で訪問させていただきますので、ご理解ご協力をお願いします。

○訪問期間 5月～7月
○訪問予定数 24社
産業振興課 地域振興班
☎37-1119(内線248)

農村地域工業導入促進 審議会委員を委嘱

農村地域工業導入促進法は、農業の構造改善を図るとともに地域全体の雇用の安定化と所得の向上を図ることを目的に、農村に工業を導入する地域を「農工団地」に指定しています。

町内にも浅生原地区に「中央農工団地」がありますが、農工団地の計画の変更などの案

件が発生した場合に、基本計画や実施計画について意見を集約して新しい農工団地の基本計画や実施計画を作成するために審議を行うのが農村地域工業導入促進審議会です。

次の方々が4月1日付けで農村地域工業導入促進審議会委員に選任されました。任期は平成27年3月31日までの2年間です。

団 体 名	役 職 名	氏 名(敬称略)
山元町区長会	浅生原区長	森 信 一
宮城大学地域連携センター	公立大学法人宮城大学 教授	鈴 木 康 夫
宮城県仙台地方振興事務所	所 長	薩 川 昌 則
山元町農業委員会	会 長	齋 藤 正 直
みやぎ亘理農業協同組合	代表理事組合長	岩 佐 國 男
亘理土地改良区	理事長	三 品 幸 徳
亘理山元商工会	副会長	田 所 かつ子
(社)みやぎ工業会	副会長	齋 藤 吉 雄

産業振興課 地域振興班
☎37-1119(内線248)

町の復興応援隊！

全国からの派遣職員の皆さんを紹介します

町では、新たなまちづくりに向け、各種復興事業が本格化する今年度、膨大な事務事業に迅速かつ的確に対応するため、北は北海道、南は宮崎県まで、42の自治体から58人の職員の方々を新たに「チーム山元」のメンバーに迎え、新年度のスタートを切りました。



派遣元自治体名
配属先
派遣期間
氏名

チーム山元
心をひとつに！

ふくだ まさかず
福田 政一さん



おおみ ともひろ
大参 智浩さん



わたなべ とみゆき
渡辺 富之さん



まつなが よしゆき
松永 善行さん



ふじい よしと
藤井 好登さん



くすのせ ひでき
楠瀬 秀樹さん



ひらおか たみお
平岡 民雄さん



ひろおか ちはる
廣岡 千春さん



しんりょう みつはる
神領 光晴さん



うえの けん
上野 健さん



ひらい ともゆき
平位 朋之さん



いずた たかき
出田 貴樹さん

交流拠点施設を整備します

町では、農業の振興と山元町を訪れてみたいとなるような魅力を創出し、町内外の交流人口を増やすことなどを目的として、交流拠点施設を新たに整備します。

この施設は、農水産物を提供する①直売所、6次産業化などに取り組むための②加工施設や、③研修施設、山元町の魅力などの情報を発信する④総合案内所の4つの機能を持つ複合施設となります。

現在基本計画を策定中ですが、4月17日と25日には、施設での利活用が見込まれる団体を招き、整備内容について検討会を開催しました。検討会では、山元町独自の特長を生かした魅力あふれる施設を整備すべきといった意見などがありました。

建設箇所や施設の規模などについては現在検討中ですが、今後随時お知らせしていきます。

産業振興課 交流拠点整備推進班

☎37-1119(内線244)

仙台・宮城 デスティネーション キャンペーン開催中

4月1日から「笑顔咲くたび伊達な旅をテーマに、仙台・宮城デスティネーションキャンペーン(以下DC)」が開催されています。DC期間中、町では、町内の観光関係者やイチゴ生産者等の皆さんのご協力により、イチゴを中心とした町のPRに力を入れています。



イチゴのプレゼントには、配布前から大勢の方で長蛇の列ができました

まず、DCスタート直後の4月4日に、クリネックススタジオ宮城で開催された楽天的試合観戦者のうち先着300人に、新鮮なイチゴをプレゼントし、イチゴの復興をPRしました。イチゴを受け取った皆さんからは、イチゴ

当日は、DC期間中に「笑顔でおもてなし隊」として登録しているりんごラジオの取材も行われ、参加者の皆さんは、思いがけないおもてなしに驚くとともに、インタビューを受けるなど楽しい思い出を作ることができたようでした。

産業振興課 地域振興班
☎37-1119(内線243)



お土産用のイチゴを買い求めるツアー参加者で賑わった夢いちごの郷

の復興を喜ぶ声や、励ましの言葉を頂きました。県内の旅行会社が企画した「伊達なバス旅」では、県内外からたくさんの方々に、イチゴ狩りツアーに参加いただき、被災した農家から、震災からイチゴ復興に至るまでの体験談を聞いていただくとともに、摘みだすの新鮮な甘くておいしいイチゴを堪能していただきました。

山元町職員(上級)募集

町では、平成26年度採用の職員を募集します。

試験区分	職種	採用予定人員	受験資格
上級 (大学卒業程度)	行政	若干名	昭和55年4月2日から平成4年4月1日までに生まれた方で、学校教育法による大学(短期大学を除く)を卒業した方または平成26年3月までに卒業見込みの方
	土木	若干名	昭和55年4月2日から平成4年4月1日までに生まれた方で、学校教育法による大学(短期大学を除く)の土木系学科を卒業した方または平成26年3月までに卒業見込みの方
	建築	若干名	昭和55年4月2日から平成4年4月1日までに生まれた方で、学校教育法による大学(短期大学を除く)の建築系学科を卒業した方または平成26年3月までに卒業見込みの方

■試験期日(第一次試験) 7月28日(日) ■試験会場 仙台大学(柴田町)

■採用年月日 平成26年4月1日(火)

■申し込み手続き等

○申込方法 所定の申込用紙(総務課にて配布)に必要事項を記入の上、提出ください。 ※受付時間: 8時30分~17時(土・日除く)

○締め切り 6月20日(木)

問・申 総務課 総務班 ☎37-1111(内線213)



町内放射線関連情報

■ 空間放射線量の測定結果 (測定日: 5月22日)

☎ 危機管理室 ☎ 29-8002 (内線215)

町では、町内 24 カ所で毎週水曜日に空間放射線量の測定を行っています。

なお、測定結果については、町ホームページに掲載しているほか、りんごラジオ (FM 放送 80.7MHz) でもお知らせしています。

	施設名	測定値	
		50cm	1m
1	山下第一小学校	0.14	0.14
2	山下小学校 (山下第二小学校)	0.16	0.16
3	坂元小学校	0.13	0.15
4	山下中学校	0.10	0.11
5	坂元中学校	0.18	0.16
6	山元支援学校	0.14	0.15
7	北保育所	0.15	0.13
8	南保育所(老人憩いの家)	0.15	0.15
9	やまもと幼稚園	0.10	0.11
10	ふじ幼稚園	0.07	0.07
11	坂元支所	0.08	0.09
12	中央公民館	0.09	0.08

	施設名	測定値	
		50cm	1m
13	少年の森	0.16	0.14
14	工房地球村	0.12	0.11
15	中山杉内バス停跡	0.21	0.20
16	中山仮設住宅バス停前	0.14	0.15
17	久保間児童遊園	0.12	0.14
18	上平消防ポンプ置場前	0.15	0.13
19	旧JR坂元駅前	0.09	0.08
20	旧JR山下駅前	0.09	0.08
21	西牛橋バス停前	0.09	0.09
22	笠野北中須賀踏切	0.13	0.12
23	真庭区民会館	0.08	0.09
24	山元町役場		0.13

■ 水道水放射性物質測定結果

☎ 上下水道事業所 ☎ 37-1120 (内線251)

水道水の放射性物質測定結果は、下記のとおり「不検出」となっていますので、安心してご使用ください。

(単位: Bq/kg)

採取場所	採取日	放射性ヨウ素 (I-131)	放射性セシウム	
			Cs-134	Cs-137
仙南・仙塩広域水道 南部山浄水場(白石市)	5/20	不検出 (検出下限値0.3)	不検出 (検出下限値0.3)	不検出 (検出下限値0.4)
山元町横山・小平 山下・坂元 深井戸	5/17	不検出 (検出下限値0.6)	不検出 (検出下限値0.6)	不検出 (検出下限値0.7)

【参考】平成24年4月から、食品衛生法に基づく飲料水の基準値が10Bq/lに設定されたことを受けて、水道水については放射性セシウムの管理目標値として10Bq/lが設定されました。また、放射性ヨウ素については半減期が短く、規制値を設定する必要性が乏しいことから、基準値の設定対象としないことになりました。

大雨・台風に備えて

梅雨の時期、長雨により地盤の緩みが生じ、土砂災害の危険性が高まります。また、7月以降は局地的大雨や集中豪雨にも注意が必要です。

○テレビやラジオ、気象庁ホームページなどで、最新の気象情報等を確認しましょう。

○増水した川や用水路、沼、海、がけ崩れが起こりそうな場所には、絶対に近寄らないようにしましょう。

○浸水頻発地域ではあらかじめ土のうなどを準備しておきましょう。

警察官募集!

宮城を守る警察官への道、誇りを胸に、安心を県民に、採用区分

①警察官A(男・女)
採用予定人数
①男性100人程度
②女性20人程度
③男性45人程度
④女性10人程度

申込受付期間
①5月24日(金)
②6月21日(金)



かわかみ しんや
河上 晋也さん



ますの みのも
増野 稔さん



こむら けいご
小村 恵吾さん



もりざね ゆうき
森実 祐規さん



いのうえ まさひと
井上 雅仁さん



おかもと やすのり
岡本 恭典さん



かしわの りゅういちろう
柏野 龍一郎さん



しのだ こうへい
篠田 浩平さん



いながき まさと
稲垣 将人さん



のざき きみのり
野崎 公憲さん



さるわたり み きお
猿渡 三喜男さん

山元町には、今年度も全国各地の自治体等から数多くの支援の手が差しのべられています。

この絆を糧に、町の総力を結集して、「チーム山元」として心をひとつに、キラリやまもと！みんなの希望と笑顔が輝くまちの一日も早い実現に向け、力を合わせ前進していきましょう！

「クールビズ(軽装)」を実施します

夏季期間は、冷房の使用によりエネルギー使用量が増えることから、町では、省エネ対策と地球温暖化防止対策の一環として、**今月1日(土)から9月30日(月)まで**の執務時間中、職員はネクタイ、上着を着用しないクールビズを励行します。

皆さんのご理解ご協力をお願いいたします。

☎ 総務課 総務班
37-1111 (内線213)

警察官募集!

宮城を守る警察官への道、誇りを胸に、安心を県民に、採用区分

①警察官A(男・女)
採用予定人数
①男性100人程度
②女性20人程度
③男性45人程度
④女性10人程度

申込受付期間
①5月24日(金)
②6月21日(金)



に何もありません。日々皆さんに感謝しながら、生活しているだけです」と微笑んでいました。

伊藤仁さん
佐藤のぶさん
これからも
元気で過ごし
ください！

▶ 齋藤町長の訪問に、「来ていただいて本当にありがたい」と笑顔で握手を交わす伊藤さん。同居する息子さん夫婦も怒ったところをみたことがないというほどの温厚ぶり、好嫌なく何でも食べること、そして気を長く持つこと」が長寿の秘訣と話していました。

祝100歳 敬老祝金を贈呈

百寿の記念に健在を示す

100歳を迎えられた伊藤仁さん（山寺区）と佐藤のぶさん（下郷区）に対し、4月23日（水）、5月10日（金）、それぞれ町から敬老祝金と記念の鉢花が贈られました。



坂元小学校

▶ 決戦場となった校庭で、威勢のいい若武者たちが砂けむりを上げながら、縦横無尽にかけ回った「蓑首城下の戦い〜力〜」（5・6年生）。その勇ましい姿に、会場は大盛り上がりとなりました。



山下第一小学校

▶ 運動会の最後を締めくくる「紅白対抗全員リレー」（5・6年生）。保護者や児童が大声援を送るなか、仲間を信じてバトンをゴールへつなぎました。



山下小学校

▶ 2人のチームワークが試される「それいけ、デカパンGO!」（3・4年生）。かけ声をかけるなど、お互いの息を合わせながら、障害物を乗り越えて、ゴール目指して一直線。

赤勝て！白勝て！春の運動会

各小学校で運動会

先月18日（土）、山下第二小学校を除く町内3つの小学校で運動会が開催されました。空は青く澄みわたり、夏を思わせる日差しの下、児童の皆さんは保護者やクラスメートから声援の後押しを受け、元気いっぱい日ごろの成果を存分に発揮していました。



世界レベルを肌で感じる

東京国際ユース（U-14）サッカー大会に出場

先月2日（木）～5日（日）の日程で、駒沢オリンピック公園総合運動場を会場に、世界13都市から16チームが参加する東京国際ユース（U-14）サッカー大会が開催され、宮城県選抜選手として山下中2年の齋藤耕太さん（笠野区）が出場しました。

齋藤さんは、フォワードとして全試合に出場し、2次ラウンド最終戦では東京ヴェルディから1得点を挙げるなど大活躍。総合9位に貢献しました。

齋藤さんは、「外国人選手は体が強く、ドリブルスピードがとても速かった。私も練習して技術を身につけ、将来プロサッカー選手になれるよう頑張りたい」と話していました。



当面の目標は、郡中総体優勝と語る齋藤耕太さん

広報やまもとでは、皆さんからの情報をお待ちしています！

お気軽に電話やメールで情報をお寄せください。
（注）お寄せいただいた情報は、取材や広報への掲載をお約束するものではありません
申込み・問い合わせ 総務課 総務班 ☎37-1111（内線218）

童心にかえった1日

子どもも大人もみんなで遊び隊

先月5日（日）の「こどもの日」、深山山麓少年の森を会場に、「子どもも大人もみんなで遊び隊」（隊長：吉田和子さん）が開催されました。

音楽と謎解きで遊び隊と題した今回は、会場内に隠されたヒントを探しながら謎解きするイベントや山元ホップステップ女性部の皆さんによる「この町で」のストレッチ体操、風雲乱打舞による和太鼓演奏など、町内外で活動する音楽団体による軽音楽の祭典のほか、町内外のボランティアによる各種遊び体験、親子でかしわ餅づくり体験など、趣向を凝らしたイベントが盛りだくさん。文字どおり、子どもも大人もみんなで楽しんだ1日となりました。

次回は、8月4日に開催する予定です。



各種遊び体験ブースで夢中に取り組む子どもたち



親子で挑戦！かしわ餅づくり

未来の自分探し

山下中学校職場体験

先月8日（水）、9日（木）の2日間、山下中学校2年生89人が町内外26の事業所で職場体験を行いました。これは、職場で働く人々に接し、働くことの意義や将来について考える一助にすることを目的に毎年実施しているものです。役場にも、佐藤颯人さん（浅生原区）、伊藤英駿さん（牛橋区）、齋藤沙也香さん（浅生原区）の3人が来庁。坂元支所で窓口業務や公民館事業を体験したほか、常磐道遺跡発掘事業で発見された出土資料の整理業務を体験しました。



▶ ボランティアに興味があり、町のために働く役場を選んだ佐藤さん。「窓口だけでなく、さまざまな業務があることがわかりました」と話していました。

▶ 町のために働くことに興味があり、役場を選んだ齋藤さんは、「遺跡出土品の整理も役場の仕事と知り、新たな発見です」と話していました。

▶ 難しそうだけど、役場の仕事に興味があったという伊藤さん。「遺跡出土品の整理がとっても楽しい」と話していました。





じゃんけん自己紹介(はまっこキッズ)

「放課後子ども教室」は、お手伝いをしていただけるボランティアスタッフを募集しています。詳細は生涯学習課までお問い合わせください。

放課後における子どもたちの安全・安心な居場所を設け、ボランティアスタッフの方々が見守る中で、様々な体験活動を行う放課後子ども教室も今年で9年目となりました。



新聞を使ったゲーム(みやまっこクラブ)

平成25年度
放課後子ども教室がスタートしました！

いつでも どこでも だれでも 生涯学習コーナー

平成25年度協働教育
コーディネーターを
ご紹介しします！

山元町教育委員会では、家庭・地域・学校が相互に連携し、地域全体で子どもを育てようとする協働教育の取り組みを進めています。



萱場 裕子さん(高瀬区)

「昨年は坂元地区を中心に担当しました。皆さんに温かなお声がけをいただき、大変ありがとうございました。子どもたちは、地域の大切な宝で、この町で夢や希望を育ん



荻原 友美さん(浅生原区)

でいきます。地域と学校の連携は子どもたちを守っていく基盤になると思います。微力ではありますが、今年度もよろしくお願ひします」

「初めまして、今年度から協働教育コーディネーターを務めさせていただきます。萩原です。皆さんの子どもたちの笑顔が見られるように頑張りたいと思いますので、どうぞよろしくお願ひします。地域と学校をつないで成長していく子どもたちのお手伝いができればと思っています」

問い合わせ

生涯学習課
中央公民館 37-5116
勤労青少年ホーム
体育文化センター 37-2919

坂元公民館 38-0415
歴史民俗資料館 37-0040
ふるさと伝承館 37-0040
深山山麓少年の森 37-3150

山元町柔道スポーツ
少年団 団員募集！

柔道スポーツ少年団では、柔道を通じて心と体を鍛える仲間を募集しています。

町内在住の小・中学生、男女問わず興味のある方はいつでも気軽に直接、見学にお越ください。

稽古日時
○毎週水曜日 18時30分～20時30分
○毎週金曜日 19時00分～21時00分
○毎週土曜日 18時30分～20時30分

※金曜日は、体力強化のための自主トレーニング日です。

稽古場所
○山下中学校体育館武道場 (水曜日・金曜日)
○体育文化センター武道場 (土曜日)

年会費 9000円
山元柔道スポーツ少年団
親の会 荻原 38-11527

町内で行われたイベントや学校行事、町の出来事などを紹介します。

まちの話題 Yamamoto Topics



横浜市とともに、力になりたい

サンディエゴ横浜姉妹都市協会から義援金



先月16日横浜市役所を訪れ、林市長(左)に義援金を手渡すビショップ金子協会会長(右)

先月20日(月)、横浜市と姉妹都市を結ぶアメリカサンディエゴ市の市民団体「サンディエゴ横浜姉妹都市協会」からの義援金が、横浜市派遣職員を通じて、齋藤町長に手渡されました。

この義援金は、同協会が今年4月にサンディエゴ市内で開催された「日米親善桜祭り」に出店して得た収益金で、「被災地復興に役立てたい」と同協会からの相談に対し横浜市が、支援を続けている本町への寄付を提案したところ、「横浜市とともに、力になりたい」との賛同を得て実現したものです。

復興の原動力は青年の力

第61回宮城県青年文化祭復興祈念大会



各団体ともに練習の成果が十分に発揮！(宮川田嶺神社付属神楽)

先月26日(日)、中央公民館・勤労青少年ホームを会場に、宮城県青年文化祭復興祈念大会が開催されました。

県内各地域で活動する青年団の日ごろの成果を発表する場、そして、全国青年大会の予選会として毎年開催されているこの文化祭。県南での開催は12年ぶり、本町では初開催となります。今文化祭には、和太鼓、神楽などの郷土芸能や合唱、ゴスペル

など、県内各地域で活動する8つの団体が参加し、日ごろの活動の成果を披露しました。

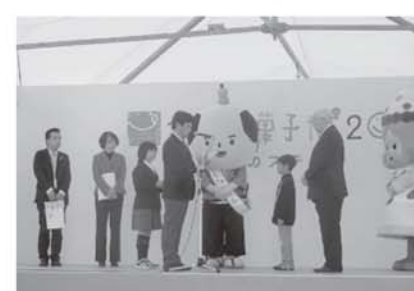
このほかにも、会場内には町内各仮設住宅入居者が手作り手芸品などを販売する復興市や町特産のイチゴをふんだんに入れた変わり種のカレーライスが先着100人に振る舞われるなど、趣向を凝らした催事が盛りだくさん。参加者、来場者ともに交流を深めながら、楽しいひとときを過ごしました。



甘酸っぱいこれまでにないカレーライスの味に、試食した方々からは好評の声が多く聞かれました。

復興した広島から被災地を支援したい

広島市立本川小学校から募金を受領



本川小学校の河野一則校長から激励メッセージとともに、目録を受け取る白松理事長と山下第二小2年の大橋聖也さん

先月23日(木)、宮城県菓子工業組合の白松一郎理事長が来庁し、齋藤町長に広島市立本川小学校から代理受領した募金を手渡しました。

本川小学校は、昨年度、広島市職員の坂本裕敬さんが派遣職員として訪れていた縁で山元町のことを知り、原爆被害から復興した広島から被災した本町を支援しようと募金を企画。今年1月から3月まで校内に募金箱を設置し、児童や父母、地域住民の皆さんの協力により集めたものです。

同小学校児童らは、4月21日にひろしま菓子博2013(4月19日～21日)を訪れ、出展していた同組合に集まった募金を贈呈しました。

なお、このほかにも菓子博の被災地支援プロジェクトの一環で、本町小学校児童ら8人が広島県に招待され、菓子博見学や本川小学校児童との交流を深めました。

みんなで作る 元気やまもと21コーナー

6月は食育月間です！毎月19日は食育の日！

「食育推進基本計画」では、食生活におけるさまざまな課題に対応し、心身の健康の増進と豊かな人間形成のため、6月を「食育月間」に定めています。

今回は、町における食育についての取り組みをご紹介します。

あなたも、この機会に自分の食生活を見直してみませんか？

◆保育所での食育の日

保育所では、毎月19日の「食育の日」に合わせて「食育講話」を行っています。

また、6月には、愛情弁当の日に合わせて講話も行っています。



保育所での「食」の講話

◆ミニシェフクラブ

今年度から新たに、2歳6カ月児を対象としたクッキング教室を行っています。

教室では、歯科検診が始まる前に保護者と一緒に調理を体験し、おいしく食べています。調理を体験することで、普段は苦手な食べられないものにもチャレンジしています。



料理に挑戦する2歳児

◆仮設住宅 簡単クッキング

各仮設住宅集会所で、毎月2回「簡単クッキング」を行っています。1食分の食事を調理し、和気あいあいと会食をしています。ご希望の方には、栄養士による栄養相談も行っています。



和気あいあいと会食を楽しむ参加者（簡単クッキング・箱根仮設住宅集会所）

◆男性料理教室

保健センターでは、毎月1回、男性の料理教室を行っています。

教室では、料理の経験のない方も簡単に作れるメニューを紹介しています。自分たちで調理した料理を食べながらの会食も楽しみの一つとなっています。



包丁を持つ姿は真剣そのもの（第1回男性料理教室）

簡単クッキング教室のメニュー

「豚風煮」

材料（2人分）	
豚もも肉(こま)	80g
「A」 砂糖	小さじ2
しょうゆ	小さじ1
「L」 ショウガ	少々
サラダ油	小さじ2
人参	30g
玉ネギ	1個(120g)
干しシイタケ	2枚
タケノコ(ゆで)	50g
ピーマン	30g
サラダ油	小さじ1
中華スープの素	小さじ1
酢	大さじ1
「B」 ケチャップ	大さじ3
砂糖	大さじ2
しょうゆ	大さじ1
片栗粉	大さじ1.5



エネルギー：257kcal
タンパク質：12.1g
塩分：2.4g

- ①ショウガをみじん切りにして砂糖、しょうゆとあわせてAを作る。
- ②豚もも肉は食べやすい大きさに丸めておき、Aの調味料につけて下味をつけておく。
- ③フライパンにサラダ油を熱し、豚もも肉を焼いて皿に取りだしておく。
- ④材料を以下のように切っておく。
人参・・・乱切り 玉ネギ・・・くし型切り
干しシイタケ・・・水に戻してひと口大の大きさ
タケノコ・・・乱切り ピーマン・・・乱切り
- ⑤人参は下茹でしておく。
- ⑥鍋にサラダ油を熱し、人参、玉ネギ、干しシイタケ、タケノコを炒める。
- ⑦野菜に火が通ったら、③の肉、ピーマンを加えて炒める。
- ⑧Bの調味料を加えて味を整えて軽く炒め、器に盛る。

～東日本大震災で町外に避難している住民の皆さん～
体の調子はいかがですか？健診を受けて、自分の体の様子を確かめましょう！

特定健康診査・後期高齢者健診のお知らせ

東日本大震災により他地域に避難し、国民健康保険または後期高齢者医療制度に加入している方は、避難先でも「特定健診」・「後期高齢者健診」を受けることができます。

- 1 対象者 山元町にお住まいだった方のうち、国民健康保険または後期高齢者医療制度に加入している方で、住民票を異動せずに他地域に避難している方。(40歳以上の方)
- 2 受診期間 平成25年4月1日から平成26年3月31日まで
- 3 検査内容 特定健診の基本項目に沿った血圧測定、尿検査、血液検査等
※ただし、がん検診等は除きます
- 4 自己負担金 40～74歳の方 1,500円、75歳以上の方 無料



※受診には、受診券が必要となりますので、ご希望者は事前に下記までお問い合わせください。

問・相 保健福祉課 健康推進班

「風しん」に注意しましょう！！

現在、全国各地で「風しん」が流行しています。宮城県（仙台市を含む）でも風しん患者が増加傾向にあり、平成25年4月9日に昨年1年間の患者数(13人)を上回り、先月9日現在でその患者数は38人となりました。

その患者の6割は、20歳代から40歳代の男性となっています。また、「風しん」の抗体を持たない方や、低い抗体価の妊娠中の女性が「風しん」にかけると、赤ちゃんに難聴や心疾患、白内障や緑内障などの障害(先天性風しん症候群)が起こる可能性があることから、特に注意が必要です。



●「風しん」には予防接種が効果的です

「風しん」の予防には予防接種が効果的ですが、妊娠中は予防接種が受けられませんので、特に妊娠希望者や妊娠する可能性の高い女性は妊娠前に予防接種を受けることをご検討ください。また、妊婦の周りの方(妊婦の夫、子ども、その他の同居家族等)のうち、抗体価が十分でない方は、予防接種を受けることをご検討ください。

なお、任意での予防接種となりますので、かかりつけ医やお近くの医療機関へお問い合わせください。

●お子さんへの「風しん」予防接種については町が実施しています

お子さんの場合、町が実施している麻しん・風しん混合(MR)ワクチンによる予防接種を受けることができます。町が実施する予防接種では、1歳から2歳までの間に1回、小学校入学前の1年間の間に1回、合計2回の予防接種を受けることができます。

お子さんが「風しん」の予防接種を受けたかどうかを確認し、対象者は予防接種を受けましょう。

問 保健福祉課 健康推進班

このコーナーでは皆さんの

健康や福祉に関する情報を紹介します

問い合わせ 保健福祉課 ☎37-1113

内線 すこやか福祉班143 保険給付班147 健康推進班132

6月23日(日)から29日(土)までの1週間は「男女共同参画週間」です。
「男女共同参画」(※)の現に向けて、この機会に、私たちの周りの男女のパートナーシップについて考えてみませんか?
※男女が、互いにその人権を尊重しつつ、性別に関わらずにその個性と能力を十分に発揮することができ、社会のことです。

■本年度キャッチフレーズ
「紅一点じゃ、足りない」

問 企画財政課 企画班
37-1118 (内線228)

「男女共同参画週間」のお知らせ

お知らせ



生活保護の相談窓口

日時 6月19日(水) 10時～15時
場所 役場仮庁舎1階 第3相談室
※当日は、宮城県仙台保健福祉事務所の担当者が相談に応じます。
※前日まで左記に予約してください。

問 保健福祉課
すこやか福祉班
37-1113 (内線145)

ハローワーク仙台による巡回相談

ハローワーク仙台では、山元・亘理両町で下記のとおり巡回相談を実施しています。
ご相談は予約制です。下記連絡先に、前日までに電話予約の上お越しください。
なお、ご予約のない相談は対応できる場合に限り行いますのでご了承ください。

6月の巡回相談スケジュール

実施場所	日程	相談開始～終了時刻
中央公民館	視聴覚室	6月14日(金) 10:30～12:00
坂元支所	談話室	13:00～14:30
亘理町中央公民館	視聴覚室	6月12日(水) 10:30～15:00
	視聴覚室	6月19日(水)
	視聴覚室	6月26日(水)
	会議室	7月 3日(水)

巡回相談の内容

- 初めてハローワークを利用する方については、ハローワークに登録(求職登録)することができます。
- お仕事探しに関するさまざまなご相談をすることができます。
- ハローワーク仙台が毎日発行している「求人ホットニュース」をはじめとした、新着の求人情報をお持ちします。
- 応募したい求人が見つかった場合は、その場で求人先に連絡し紹介します。
- 仮設住宅にお住まいの方以外の皆さんにも多数ご利用いただいています。

問 ハローワーク仙台職業紹介第二部門
亘理・山元巡回担当 (平日8:30～17:15)
☎022-299-8819

第2の人生をイキイキと!!
健康元気講演会のお知らせ

日時 6月27日(木) 13時30分～14時30分
※受付13時
内容 筑波大学体育系 田中喜代次教授
講師 「元気と健康の秘訣」
健康華齢を目標として、田中教授は、減量を中心とした生活習慣病の予防や元氣高齢者等に対する介護予防の第一人者です。

問 保健福祉課 健康推進班
37-1113 (内線132)

認知症 高齢者家族交流会

ご家族が「認知症」と診断され戸惑っている方、介護で悩んでいる方、介護を経験された方、お互いの経験を話し合いながら気持ちの負担を軽減



くして、ゆとりある介護を目指しませんか。どうぞ、お気軽にご参加ください。
参加希望者は6月21日(金)まで地域包括支援センターに電話でお申し込みください。
日時 6月26日(水) 13時30分～15時
場所 中央公民館 視聴覚室
内容 座談会
参加料 無料
問 地域包括支援センター
37-3901



上下水道事業所からののお知らせ



上平地区農業集落排水処理場の復旧状況

東日本大震災による津波で、中浜小学校の近くにある上平地区農業集落排水処理場は、施設周辺は削りとられ、施設内各種設備が流失するなど壊滅的な被害を受け、処理機能が停止しました。

震災後には、仮設処理施設を設置し応急的に下水処理を行うとともに、同時進行で早期復旧に向けた改修工事を進めてきましたが、平成25年4月末にようやく下記のとおり完全復旧することができました。

なお、同施設では、現在、従来の機能に加え、隣接地に汚泥脱水棟を建設しており、今後さらに処理機能を拡充した下水処理施設に生まれ変わります。

処理場



被害状況



復旧後



被害状況



復旧後

天井



被害状況



復旧後



被害状況



復旧後

階段



被害状況



復旧後



被害状況



復旧後

問 上下水道事業所 施設班 ☎37-1120 (内線254)

運転免許証日曜窓口

日時 6月16日(日)
7月7日(日)
受付 8時30分～9時30分
13時～14時
問 仙南運転免許センター
免許係
☎0224-530111

県産材を利用した住宅新築に関する補助制度

宮城県では、県産材を利用したエコ住宅普及促進事業を実施しています。
県で定める要件を満たした県内産の木材および合板

を利用して住宅を新築する場合、補助を受けることができます。

問 宮城県農林水産部
林業振興課
☎0222-2112912



東日本大震災フリーダイヤル相談

法務局では、被災された皆さんから登記に関する相談を

お受けするフリーダイヤルを設置しています。お気軽にご相談ください。

受付時間 8時30分～17時15分
※土・日・祝日を除く
問 仙台法務局 総務課
☎0222-2255718

募集

臨時保育士に登録しませんか?

保育所臨時職員事前登録制度は、必要に応じて、登録者の中

から選考し採用するものです。

資格要件 保育士資格
登録受付 随時
有効期限 原則年度内、希望により更新可
勤務場所 町内2カ所の保育所
勤務時間 月曜日から土曜日のうち5日間、1日7・75時間
※早番・遅番勤務有り
賃金 月額7200円
雇用期間 原則6カ月間(必要により随時)

問 保健福祉課
すこやか福祉班
☎37-1113(内線144)

宮城県任期付職員募集

職種および採用予定人員
①土木職163人程度②建築職17人程度③用地補償事務58人程度
※宮城県職員として採用され、宮城県または被災した市町で勤務します。なお、応募に当たっては実務経験や資格等が必要になります。

第一次考査
①②専門考査(考査日6月30日(日))
③書類選考のみ
締め切り
①②6月7日(金)
③6月21日(金)
※それぞれ、当日消印有効配属先

宮城県9市町(石巻市、塩竈市、気仙沼市、名取市、多賀城市、山元町、利府町、女川町、南三陸町)
任期 原則として、11月1日～平成28年3月31日
※県または派遣された市町の状況等により、変更・更新することがあります
※詳しくは、左記ホームページをご覧ください。

問 宮城県人事課
☎0222-2112286
http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/zinzi/

日本年金機構からのお知らせ

忘れていませんか?

平成24年分の国民年金保険料の免除申請!!

締切日(平成25年7月31日)が迫っています。
保険料を納めることが、経済的に難しいときなどをご相談ください。

平成25年分の国民年金保険料の免除申請も7月1日から受付がスタートします!!

保険料免除や納付猶予になった期間は、年金の受給資格期間(25年間)には算入されます。
ただし、年金額を計算するときは、保険料免除は保険料を納めた時に比べて2分の1(平成21年3月までの免除期間は3分の1)になります。
受給する年金額を増やすには、保険料免除や納付猶予になった保険料を後から納める(追納する)必要があります。

※納付猶予になった期間は年金額には反映しません。
※学生の方はこの制度を利用できません。「学生納付特例制度」を利用してください。



問 仙台南年金事務所 ☎022-246-5114
町民生活課 ☎37-1112
坂元支所 ☎38-0301

「傾聴ボランティア養成講座」受講者募集

本講座では、認知症高齢者やひとり暮らし高齢者の話を聴くことにより、高齢の方々やご家族が笑顔を取り戻し、生き生きと暮らすことができるよう「傾聴ボランティア」を養成します。

本講座は、傾聴ボランティアに関心のある方やこれから活動を始める方々がボランティア(聴き上手)としての第一歩を踏み出せるよう、傾聴に必要な心構えや技術などを学習することにより、傾聴のできるボランティアの養成を目的とするものです。

日時 第1回・6月17日(月)、第2回・6月24日(月)、第3回・7月2日(火)、第4回・7月8日(月)、第5回・7月16日(火)
※各回とも時間は10時～12時
場所 中央公民館会議室(2階)

※第3回のみ保健センター対象者 町内にお住まいの方、地域の傾聴ボランティアとして活動する意欲のある方
講師 仙台傾聴の会代表 森山英子氏

受講料 無料
募集定員 20人
申し込み 地域包括支援センター

地域包括支援センター備え付けの申込用紙に必要事項を記入の上、地域包括支援センターに提出してください。
※電話・FAXでの受付も可能です。
締め切り 6月14日(金)
※応募予定の定員に達ししだい、申し込みを締め切りします。

問・申 地域包括支援センター
☎373901

やまもと・亘理田園空間博物館情報

◇端午の節句を開催しました
先月6日(月・祝)、真庭区民会館で端午の節句のイベントを開催しました。当日は8人が参加し、端午の節句の由来などを学習しながら草もちをつくなど、食文化も体験しました。

野外ぐるりん友の会では、今後も「農家の餅料理」や「ひなまつり」等の農家の年中行事を開催していきます。イベントの日時や内容については、随時広報等でお知らせしていきますので、皆さんのご参加をお待ちしています。

◇昔ながらの味噌づくり

参加者募集
今月は「昔ながらの味噌づくり」を開催します。定員に余裕があれば、当日参加も可能ですので、まずは左記あてお気軽に申し込みください。
日時 6月22日(土)
10時～14時
場所 勤労青少年ホーム「調理室」
参加料 1500円

◇会員募集
野外ぐるりん友の会(会長 石川勝行氏)は、町全体を屋根のない博物館と見立てて、農業をテーマとした歴史や文化を「収集・保存」「調査・研究」「展示・活用」し、農家の自給自足の暮らしの知恵や技を現代に生かし、地域の振興を図ることを目的として活動しています。

皆さんの参加をお待ちしていますので、左記あてご連絡ください。
問 野外ぐるりん友の会事務局 大竹誠あて
☎3722273

上級救命講習会 受講者募集

日時 7月20日(土)
9時～17時30分

放送大学10月生募集

放送大学では、平成25年度第2学期(10月入学)の学生を募集しています。

放送大学は、テレビ等の放送やインターネットを通して学ぶ通信制の大学です。
心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など、幅広い分野を学べます。

ご希望者には、無料で資料を差し上げていますので、お気軽に左記までご請求ください。
出願締め切り 8月31日(土)
放送大学
問・申 宮城学習センター
☎0222-22440651

第21回宮城シニア美術展作品募集

募集対象 日本画・洋画・書・写真・工芸の5部門
テーマ 自由
出展者要件 県内在住の60歳以上のアマチュアの方
出展料 1作品500円
※出展は各部門1人1点
申込期間 7月1日(月)～10月15日(火)

展示場所 宮城県美術館 県民ギャラリー
※展示期間 11月28日(木)～12月1日(日)、入場無料
※入賞作品は、平成26年開催予定の「ねりんピック」とちぎ2014「美術展部門」に出展されます

問・申 宮城県社会福祉協会 いきが健康課
☎0222-2231171



軽自動車税のお知らせ

■被災した軽自動車の廃車手続き

東日本大震災により滅失または損壊した軽自動車【原動機付自転車、軽二輪・三輪・四輪自動車、二輪の小型自動車、小型特殊自動車（農耕用等）】で、5月中旬に発送となった軽自動車税納税通知書にナンバーが記載されている車両は、廃車の手続きが済んでいません。下記を参考の上、廃車の手続きをお願いします。

○各種車両の廃車手続き窓口および持参するもの

◇原動機付自転車（50 cc～125 cc以下のバイク）、小型特殊自動車（農耕用等）の場合

手続きの窓口	町民生活課（☎37-1112）または坂元支所（☎38-0301）
持参するもの	標識交付証明書、印鑑、ナンバープレート

◇軽二輪自動車（126 cc～250 cc以下）、軽三輪・軽四輪自動車の場合

手続きの窓口	宮城県軽自動車協会(仙台市宮城野区苦竹4丁目2番20号) ☎022-232-5724
持参するもの	車検証または届出済証、印鑑、ナンバープレート

◇二輪の小型自動車（251 cc以上）の場合

手続きの窓口	東北運輸局宮城陸運支局(仙台市宮城野区扇町3丁目3番15号) ☎050-5540-2011
持参するもの	車検証、印鑑、ナンバープレート

※手続きの内容により取扱いおよび持参するものが異なる場合がありますので、詳細は各窓口にお問い合わせください。

■軽自動車税の納め忘れはありませんか？

今年から軽自動車の納税通知書が従来の名寄せ課税から車両課税へと変更となり、車両ごとに納税通知書をお送りしています。お手元に納め忘れた納税通知書がないか今一度確認をお願いします。

☎ 税務納税課 納税班 ☎37-1114(内線155・156)

納税に関するお知らせ

■町税の随時課税分・過年度課税分の口座振替を開始します

これまで町税における指定金融機関からの自動口座振替納付については、定期課税分（年度当初に課税になる分）のみを対象にしていたが、今年度から随時課税分（定期課税分の納期が過ぎてから課税になる分）・過年度課税分（年度をさかのぼって課税になる分）も口座振替の対象になります。

○対象町税

町県民税（普通徴収分）・固定資産税・軽自動車税・国民健康保険税（普通徴収分）

○口座振替開始時期

対象町税の平成25年度定期課税以降、課税になる分から

☎ 税務納税課 納税班 ☎37-1114(内線155・156)

税金情報

縦覧帳簿の縦覧および固定資産課税台帳の閲覧

平成25年度固定資産税の納期限の変更に伴い、平成25年度土地および家屋価格等縦覧帳簿の縦覧期間と固定資産課税台帳の閲覧期間を延期していましたが、次のとおり行いますのでお知らせします。

■土地価格等縦覧帳簿および家屋価格等縦覧帳簿の縦覧

納税者の方が自分の所有する固定資産と他の固定資産を比較するため、土地価格等縦覧帳簿および家屋価格等縦覧帳簿の縦覧を行います。これらの帳簿を縦覧できる方は納税者、納税管理人、納税者の委任状を持参した方などです。ただし、所有している固定資産の課税標準額の合計が免税点未満の方は縦覧できません。

■固定資産課税台帳の閲覧

固定資産の所有者は、固定資産課税台帳を閲覧して自分の課税内容を確認できます。平成25年度固定資産課税台帳は次のとおり閲覧できます。

◇土地価格等縦覧帳簿等・固定資産課税台帳の縦(関)覧期間と時間

○ 6月17日(月)～7月31日(水)（土・日・祝日を除く）

○ 8時30分～17時15分

閲覧場所	税務納税課（役場仮庁舎1階）
持参するもの	1 閲覧する方が本人であることを確認できる身分証明書（運転免許証等） 2 印鑑 3 代理の場合は委任状

（注）課税免除区域の価格等について

課税免除区域は固定資産の評価が困難であってできないため、土地・家屋価格等縦覧帳簿および固定資産課税台帳には価格等の記載がありませんのでご了承願います。

☎ 税務納税課 課税班 ☎37-1114（内線153・154）

国民健康保険税の制度改正についてのお知らせ

平成20年4月の後期高齢者医療制度の創設に伴い設けられました「国民健康保険の被保険者であった方が国民健康保険から後期高齢者医療制度に移行する場合の特例（激変緩和措置）」について、次のとおり改正されましたのでお知らせします。

- ①75歳に到達し国民健康保険から後期高齢者医療制度へ移行したことにより、国民健康保険の被保険者でなくなった方（特定同一世帯所属者）を含めて5年間軽減判定をする特例措置を、期限を区切らず恒久化し、6年目以降も軽減を受けることができます。
- ②2人世帯で、1人が後期高齢者医療制度へ移行し、もう1人が国民健康保険に残った場合（特定世帯）に世帯平等割額を5年間半額にする特例措置を、6年目からは軽減割合を現在の半分（1/4）として3年間延長します。

☎ 税務納税課 課税班 ☎37-1114（内線151）

休日急患当番医

診療時間 9時～17時

※休日における当番医は、急患患者の医療業務のみを目的として実施していますのでご協力をお願いします。なお、休日当番医は変更になることもありますので、新聞などで確認のうえ受診してください。

◆亘理整形外科
☎34-5303(亘理町)
◆めでしま歯科医院
☎022-384-1840(名取市)
◆松本歯科医院
☎37-3771(山元町)

◆山形外科医院
☎34-3171(亘理町)
◆清水歯科医院
☎22-2331(岩沼市)

◆菊地内科医院
☎37-3300(山元町)
◆櫻場デンタルクリニック
☎022-383-8816(名取市)
◆鳥の海歯科医院
☎32-1088(亘理町)

◆佐藤外科内科
☎34-1251(亘理町)
◆木内歯科医院
☎22-2627(岩沼市)

◆板橋胃腸科肛門科
☎34-8911(亘理町)
◆おおぬき歯科
☎022-383-9310(名取市)
◆山形歯科クリニック
☎34-2133(亘理町)

注)疾患や年齢等によっては対応できない場合もありますのでご了承願います。

献血

◆(株)日幸電機坂元工場
10:00～11:00
◆保健センター前
13:00～16:00

やまもと健康だより

問 保健福祉課 健康推進班
☎37-1113 (内線132・133)

実施場所：保健センター

事業名	月 日	対象者等	受付時間
母子関係	母子手帳交付	7月 1日(月)	山元町に住所のある妊婦
			9:30～10:00 13:30～16:00
	1歳6～8カ月児健診	6月26日(水)	平成23年10月～12月生まれ
	12:30～13:00		
	幼児歯科健診	7月11日(木)	平成23年1月～3月生まれ
3歳児健診	7月 3日(水)	平成21年11月～12月生まれ	12:45～13:00 12:30～13:00
	離乳食教室	6月17日(月)	5～6カ月児
			10:00～11:30

水道休日当番

6/9 (日) ◆(有)伊藤設備工業所
☎37-2108

6/16 (日) ◆木村工事(株)
☎37-2853

6/23 (日) ◆(株)クリワダ
☎37-0013

6/30 (日) ◆(有)佐藤設備
☎37-4165

7/7 (日) ◆(有)針生設備工業
☎37-2452

複数の修理が入っている場合はすぐに対応できないことがありますので、ご了承願います。

問 上下水道事業所 施設班
☎37-1120

赤ちゃんの写真大募集!!

このコーナーに自慢のお子さん・お孫さんの写真を掲載してみませんか？
○町内にお住まいで1歳未満であればOKです。また、平成23年3月11日から平成24年4月30日までに1歳のお誕生日を迎えたお子さんについても掲載が可能です。
○メールでの申し込みでもOKです！
※ご両親の氏名、お子さんの氏名・生年月日・住所・電話番号・お子さんへのメッセージを記入の上、写真を添付してお申し込みください。

問・申 総務課 総務班
☎37-1111(内線218)
メールアドレス
info@town.yamamoto.miyagi.jp

りんごラジオ

毎日放送中！ FM 80.7MHz

放送時間
・月～金：8時～18時
・土～日：10時～16時

※9時・12時・17時に町の情報をお知らせしています。

☎0223-29-4772
ringoradio@gmail.com

情報をお待ちしています。
どしどしお寄せください！

6 日 月 火 水 木 金 土
1
2 3 4 5 6 7 8
9 10 11 12 13 14 15
16 17 18 19 20 21 22
23 24 25 26 27 28 29
30

情報局やまもと

Information

6月15日から7月14日まで

7 日 月 火 水 木 金 土
1 2 3 4 5 6
7 8 9 10 11 12 13
14 15 16 17 18 19 20
21 22 23 24 25 26 27
28 29 30 31

今月の相談

- ◆青少年相談 6月17日(月)
青少年の非行防止のため、問題を抱える青少年や親との相談
- ◆登記相談 7月9日(火)
土地や建物の名義書き換えなど、登記に関する相談
- ◆消費生活相談 7月10日(水)
商品の安全、品質または訪問販売・債務などに関する相談

- ◆行政苦情相談 7月12日(金)
国や県、町などが行っている仕事についての要望や苦情相談
- ◆生活相談 6月19日(水)
生活、家庭、老後などに関する困りごと、悩みごと相談
- ◆人権相談 6月20日(木)
人権侵害、夫婦、親子間のトラブルや、いじめなどの相談
- ◆年金相談 7月11日(木)
国民年金、厚生年金など、年金に関する相談

場所 役場仮庁舎 第1相談室 (1階) 時間 13時～15時 問 町民生活課 生活班 ☎37-1112 (内線121)

- ◆健康相談 7月1日(月) 13時30分～16時
生活習慣予防を中心に、健康づくりに関すること、保健師・栄養士が相談に応じます。
- ◆育児相談 7月1日(月) 10時～11時30分
育児相談に併せて臨床心理士による発達相談を行います。希望者は事前に電話で申し込みください。(発達相談は年4回実施予定です)

- ◆精神保健相談 7月5日(金) 10時～11時30分
心の悩みに伴う無気力や不眠など心身の不調、認知症、アルコール関連相談など、精神科医によるこころの相談を行っています。詳しくは電話でお問い合わせください。

場所 保健センター 問 保健福祉課 健康推進班 ☎37-1113 (内線131)

※相談者が重複するとお待ちいただく場合がありますので、事前の電話予約が便利です。

連載 消費生活・これだけは知っておこう！

第70回 証券会社を名乗る勧誘

町内で「××証券の△△です」と証券会社を名乗る電話が突然かかってきて、株の購入を勧めるので断ると、「契約しないと違約金が発生する」「税務署から請求が行く」「断ると裁判になる」などと脅す事業者がいるという情報がありました。
株式を取得するには、証券会社などの株式を取引している金融機関に口座を開く必要があります。トラブルに巻き込まれないための対策として、このような電話がかかってきたら耳を貸さずに電話を切る。会社名と担当者名を聞き「消費生活センターに通報します」と相手に伝える。また、高齢者が日中ひとりであるような場合は電話機の留守電機能を使い相手を確認してから電話に出るなどの方法も良いのではないのでしょうか。

困った時は家族や消費生活相談窓口へ相談しましょう。

問 役場消費生活相談窓口 (町民生活課 生活班内) ☎37-1112 (内線123)

人口の動き

4月末現在【前月比】

世帯	4,697戸	△12戸
男	6,622 (16) 人	△36人
女	6,916 (30) 人	△31人
合計	13,538 (46) 人	△67人
出生	6 人	転入 54 人
死亡	17 人	転出 109 人
婚姻	8 件	△：減少

※平成24年7月9日の住民基本台帳法の改正により、外国人住民も住民基本台帳の記載対象となりました。上記()内は、うち外国人住民の値。

チューリップ笑顔プロジェクト

チューリップで子どもたちに笑顔の花を！

先月1日(水)、ふじ・やまもと両幼稚園でチューリップの花びらを使った創作活動が行われました。

この活動を主催したのは、「チューリップ笑顔プロジェクト」。

園芸家の奥峰子さんが被災者の皆さんにチューリップの力で笑顔を届けたいとの思いから、チューリップの一大産地、富山県の生産者ら

の協力を得て立ち上げたボランティア活動で、本町には昨年11月にチューリップの球根を植栽した花壇づくり

に続き、2度目の訪問となります。園児たちは、花びらを小さな手いっぱい大事そうに抱えながら、夢中で絵を形作

ていきました。

当日、両幼稚園の園児たちは、チューリップの色鮮やかな花びらを手渡されると大はしゃぎ！さっそく「チューリップ」や「ひまわり」「ひよこ」、町特産の「リン

ご」「イチゴ」の下絵に花びらをのせていく花絵作りに挑戦しました。

花絵は、約1時間かけて完成。どれも色鮮やかで立体的に仕上がりに、見事な出来栄。完成した花絵を眺める園児たちは、とても満足げな表情を浮かべて

いました。



▲ふじ幼稚園

楽しみながらも真剣な表情で花絵作りに取り組む園児たち

▼やまもと幼稚園



今回の創作活動を通じて、園児たちは、同プロジェクトスタッフはもちろんのこと、約2000本のチューリップを提供していただいた富山県の生産者、活動の前日に

花びらの取り外し作業に協力いただいた約30人の地元団体の方々、そして当日ボランティアとして参加いただいた地域の方々など、たくさんの方々の町を思う気持ちで花びらにいっぱい詰まっていることを感じながら、普段できない体験とたくさんの方々の香りに囲まれて、楽しい時間を過ごしました。



完成した花絵（ひよこ：ふじ幼稚園・イチゴ：やまもと幼稚園）を前に、満足そうな表情でポーズをとる園児たち



■ ホームページ
■ 携帯サイト
■ メールアドレス

<http://www.town.yamamoto.miyagi.jp>
<http://www.town.yamamoto.miyagi.jp/k/>
info@town.yamamoto.miyagi.jp